

全日本切手展 2008 応募要項

1 名 称

「全日本切手展 2008」 & 「手紙って、ドキドキ展」

2 目 的

健全な郵便切手収集趣味の育成、普及及び手紙文化の振興

3 主 催

郵便事業株式会社

4 後 援

財団法人 日本郵趣連合

財団法人 日本郵趣協会

5 協 力

逓信総合博物館

6 展示会の開催

(1) 開催期間

平成 20 年 4 月 18 日（金）～ 4 月 20 日（日）

(2) 会場

逓信総合博物館（以下「ていぱーく」といいます。）

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目 3 番 1 号

7 出品区分

(1) 一般競争クラス

出品作品は、郵便切手、郵便切手を貼り付けた封筒・葉書（郵便切手以外の葉書、郵便書簡、航空書簡、料額印面付きの封筒や帯紙など）、文献などとしします。出品区分の詳細は、別紙 1 のとおりです。

なお、会場の都合により、出品いただいたすべての作品を展示できない場合があります。

(2) ふれあいクラス

競争を目的とせず、気軽に参加していただき、郵趣の楽しさを知っていただくためのクラスです。ふれあいクラスの出品作品は、テーマ等はすべて自由で、一般競争クラスの出品規格に準じた作品による自由部門と使用済みの郵便切手を用いて作成したはり絵の作品による切手はり絵部門を設け、作品を募集します。

なお、会場の都合により、出品いただいたすべての作品を展示できない場合があります。

8 出品要領

(1) 出品方法

ア 出品者は、別添又はゆうびんホームページからダウンロードすることができる出品票、保管証及び作品解説書に必要な事項を記入した上、作品に添えて出品してください。出品票等のアドレスは下記のとおりです。

（ http://www.post.japanpost.jp/whats_new/2008/0123_01.html ）

イ 出品は、1人1作品に限ります。

ただし、第8部門（文献）は他部門と重複して出品できます。

ウ 外国切手を出品する際は、外国語による表記部分がある場合は日本語訳を付けてください。

(2) 出品規格

ア 作品に使用する郵便切手などの枚数には制限がありません。

イ 作品は、必ず出品者自身の所有物で、自分自身で作成したものに限りません。

ウ 「一般競争クラス」及び「ふれあいクラスの自由部門」の作品には、必ず保存のために郵便切手等を収めた用紙（以下「リーフ」といいます。）をつづったもの（以下「アルバム・リーフ」といいます。）を使用してください。

アルバム・リーフは、とじ込み部分を除き、縦29cm、横23cm以内のものを使用し、最も表にあるリーフの上部には、題名を明示するほか各リーフの表面に逐次番号を、裏面には出品者の氏名を記入してください。

なお、リーフ表面には郵便切手類の説明に直接関係のない事項は記入しないでください。

エ ふれあいクラス・切手はり絵部門の作品は、適宜の台紙にはり絵をしてください。台紙のサイズ、額の有無は規定しませんが、出品のために箱等に包装した状態のたて・よこ・高さの三辺の合計が170cm以内（ゆうパックのサイズ制限内）となるようにしてください。

オ アルバム・リーフ等の数は、次のようにまとめてください。

一般競争クラス	第1部門 ジュニア	・15歳まで 4リーフを単位とし、32リーフ以下 ・16歳から21歳まで 32リーフ又は48リーフ
	第2部門～第7部門	32リーフ又は48リーフとします。
ふれあいクラス	自由部門	8リーフ又は16リーフとします。
	切手はり絵部門	原則、台紙1枚とします。 ただし、シリーズ、ストーリーなどの関連性を表現するものは台紙12枚以内とします。

カ 出品作品は、展示パネル等に挟む、又は吊り下げる等して垂直に立てた形態で展示します。各リーフ及び切手はり絵の台紙には、郵便切手等が脱落しないようにしっかりとはり付け、各リーフ及び切手はり絵の台紙は透明な保護カバーで覆ってください。

また、アルバム・リーフは全リーフをまとめて一つの袋に納めてください。

キ 文献部門は、平成19年に出版された単行本及び定期刊行物（1年分を製本又は仮とじたもの）とし、出品資格者は著者又は発行者とします。

ただし、その内容が商行為を目的としたものを除きます。

なお、1出品について必ず2部ずつ出品してください。

ク 作品の表現方法は自由ですが、誹謗中傷、法令違反その他主催者がふさわしくないと判断するものを内容とすることはできません。

(3) 出品料

出品料は無料です。

(4) 出品作品の募集受付及びお問い合わせ先

出品される方は、応募要項に添付の出品票等に必要な事項を記入した上、出品作品に添えて、次の住所あてに必ず書留扱い（損害賠償の程度に応じ一般書留、簡易書留、配達記

録としてください。)で作品募集期間内に差し出してください(作品募集期間:平成20年2月21日~3月10日(月)(平成20年3月10日(月)当日消印有効、郵送のみ可))。

※住所

〒170-8799

郵便事業株式会社

豊島支店

「全日本切手展2008」作品募集 係

なお、出品作品の受付等のお問い合わせは別紙2の居住地ごとに定められた担当へお問い合わせください。

また、外国在住者は次の問い合わせ先にあらかじめ連絡を取り、出品及び返還方法について打ち合わせた上で、郵送してください。

※外国在住者の問い合わせ先

郵便事業株式会社 国内営業統括本部 郵便事業本部 切手・葉書部

〒100-8798 東京都千代田区霞が関1丁目3番2号

電話 03-3504-4371

(あて先の英語表記)

Postage Stamps and Postcards Division

Mail Business Headquarters

Domestic Marketing and Sales Management Headquarters

JAPAN POST SERVICE Co., Ltd.

3-2, Kasumigaseki 1-chome, Chiyoda-ku Tokyo 100-8798 Japan

TEL:+81 3 3504 4371

(5) 出品作品の保管と返還

ア 出品作品は、郵送中の破損等がないように緩衝剤を入れるなどして、厳重に包装してください。

イ 受付した出品作品の出品者には、後日保管証を郵送します。

ウ 主催者は、出品作品の保護のため万全の措置をとり、会期終了後は出品者に返還します。

ただし、文献作品は返還しません。

エ 外国在住者が出品する場合は、返還に要する送料(特殊取扱料金も含まれます。)もすべて出品者の負担となるため、出品方法等については個別に対応しますので、上記(4)の送付先へ出品に先立ち、あらかじめご連絡ください。

オ 出品物に対しては、警備と管理に万全を期しておりますが、主催者にて出品物への保険はかけておりません、万一の事故等に備え、出品者には、自己の負担で保険をかけることをお勧めいたします。

(6) 出品作品の失格

この開催要項に適合しない出品作品は失格とし、受付時又はこの切手展終了後返還します。

9 審査と審査員

審査は、次の審査基準によって中央審査を行います。

なお、地方審査は実施しません。

(1) 審査基準

各作品を次の各審査項目について、それぞれ評価・採点した後、総合点を算出し該当する賞を決定します。

第1部門 ジュニア (15歳まで)	<ul style="list-style-type: none">・ 展示する郵便切手の選び方・ 郵趣知識・ 作品の状態・ プレゼンテーション (説明)
第1部門 ジュニア (16歳から21歳まで)	<ul style="list-style-type: none">・ 郵趣材料の妥当性・ 郵趣知識と研究の深さ・ 作品の状態・ プレゼンテーション (説明)
第2部門～第7部門 (第5部門を除く。)	<ul style="list-style-type: none">・ 郵趣材料の妥当性・ 主題の重要性・ 知識と研究の深さ・ 状態と希少性・ プレゼンテーション (説明)
第5部門 テーマチック 出品者がテーマを決め ストーリーを作成し分類 したコレクション	<ul style="list-style-type: none">・ プラン (計画性)・ デベロップメント (構成)・ 知識と研究の深さ・ 状態と希少性・ プレゼンテーション (説明)
第8部門 文献 (郵趣に関連する出版物等)	<ul style="list-style-type: none">・ 郵便切手収集への貢献度の高さ・ 主題の重要性、研究の深さ、説明の分かりやすさ・ 書物としての出来映え

(2) 中央審査

ア 中央審査員は、8名以上20名以下として主催者が選考決定します。

イ 中央審査に先立ち、中央審査員による予備審査を行い、会場に展示する作品を選考し、選考結果を出品者に通知します。

ウ 中央審査の結果は、報道発表を行うとともに入賞者に通知します。

10 展示

優秀な作品は「ていぱーく」において展示されます。

11 賞

(1) 一般競争クラス

ア 部門賞

優秀な作品の出品者には、出品部門ごとに賞（金賞、金銀賞、銀賞、銀銅賞、銅賞）を示す賞状、メダルを贈呈します。

なお、上記の他に第1部門のみ、奨励賞を設け記念品を贈呈します。

イ 特別賞

特に優秀な作品の出品者には郵便事業株式会社より特別賞を贈呈します。

また、優秀な作品の出品者には、財団法人日本郵趣連合及び財団法人日本郵趣協会から各々特別賞の贈呈を予定しています。

- (2) ふれあいクラス
優秀な作品の出品者に郵便事業株式会社特別賞やふれあい賞を贈呈します。
- (3) 参加賞
応募者全員に参加賞を贈呈します。
- (4) その他
各賞は、「全日本切手展2008」&「手紙って、ドキドキ展」終了後、郵送いたします。

12 F I P (FEDERATION INTERNATIONALE DE PHILATELIE (国際郵趣連盟)) 国際切手展への出品資格

金銀賞以上の部門賞を受けた方は、F I P 国際切手展への出品資格を得ることができます。ただし、一般競争クラス第6部門及びふれあいクラスは、F I P 国際切手展で相当する部門がないので、この資格は生じません。

13 特別出品の展示

ジュニア部門以外の部門で、最近10年間に開催された全日本切手展(平成10(1998)年以降のものに限ります。)で金賞、特別賞等を2回以上受けた作品及び国際切手展で金銀賞以上を受賞した作品並びに主催者等から招待された作品者の作品(招待作品)の出品を特別出品として、展示します。

なお、作品は32リーフ又は48リーフのものとしします。
おって、特別出品作品の出品者には記念品を贈呈します。

14 個人情報の取扱い

出品者の個人情報は、厳重に管理し、賞品等の発送に使用させていただきます。
また、出品者の個人情報は、出品者の同意なしに、業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令等により開示を求められた場合を除きます。)
ただし、入賞者に関しては、報道発表等で氏名・住所(都道府県名まで)を掲載させていただきますので予めご了承ください。

15 その他

- (1) 主催者は、出品作品の中に、その表現などについて適正を欠くと認められるものがある場合は、主催者の権限で修正し、又は申し込まれたクラス、部門を他に変更することがあります。
- (2) 主催者は、全国の郵便切手収集家に対する啓発資料とするために、出品作品の写真撮影を行い、郵趣機関誌などへの掲載、切手教室用教材資料として使用することがあります。

出品区分

部 門	分 類 等
第 1 部門 ジュニア	1 12歳以下 2 13歳以上15歳以下 3 16歳以上21歳以下 (対象年齢は、平成20年3月末日現在の満年齢とします。)
第 2 部門 日本切手	日本国内で発行された郵便切手及びステーションナリー(注1)のコレクションであり、分類の仕方は次のとおりとします。 ただし、郵便史としてまとめた場合は、第4部門に含めることとします。 <ol style="list-style-type: none"> 特定の郵便切手又はシリーズの収集 分類例：「30銭五重塔」「10円桜」「第一次昭和」「大正時代の郵便切手」「戦前の記念切手」「紅枠はがき」など 特定の要素を主題とする収集 分類例：「日本切手の刷色」「日本切手の用紙」など 地域を限定した郵便切手の収集 分類例：「琉球切手」「南方切手」など その他 上記に含まれない「日本切手」 例：「日本の航空郵便」など
第 3 部門 外国切手	外国で発行された郵便切手及びステーションナリーのコレクション。 分類の仕方は、第2部門に準じます。
第 4 部門 郵便史 (外国の郵便史を含む。)	「明治初期の外国郵便」「オランダ郵便史」などの主題(テーマ)を下に、その主題に関する郵便印、逓送経路(郵便路線)、料金等を歴史的に分類したコレクション。
第 5 部門 テーマチック (注2)(トピカル(注3)を含む。)	「自然保護」「防疫」などの特定の事物や事象を主題として、郵趣材料を組み合わせ、ストーリー(物語)を作り上げたコレクション、あるいは、「蘭」「犬」などのように、図柄を主として分類整理したコレクション。
第 6 部門 現代郵趣	昭和27年4月1日以降(第一次円単位切手以降)に発行された日本及び外国の郵便切手並びにステーションナリー等のコレクション。 ただし、日本のシリーズで発行された郵便切手は、その最後の郵便切手が昭和27年4月1日以降の発行であれば、さかのぼってそのシリーズの郵便切手の全部を含むものとします。さかのぼる限界は昭和20年8月15日までとします。
第 7 部門 企 画	この部門は毎年テーマを設けており、今回(平成20年)のテーマは、「震災切手」です。
第 8 部門 文 献	郵趣に関連した主題で出版された単行本及び定期刊行物とします。

注1 郵便切手以外の葉書、郵便書簡、航空書簡、料額印面付きの封筒や帯紙などのこと。

注2 テーマを決め、ストーリーを作成する収集分野のこと。

注3 同種図案、特定の発行目的による収集分野のこと。

出品作品（外国在住者を除く）の問い合わせ先

出品者の住所の所在する都道府県名	問い合わせ先	電話番号
北海道	北海道支社 総務部 総括係	011-214-4224
青森、秋田、岩手 宮城、山形、福島	東北支社 営業部 代理店・個人営業係	022-267-7798
茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉	関東支社 営業部 代理店・個人営業係	048-600-2146
山梨、神奈川	南関東支社 営業部 代理店・個人営業	045-320-7488
東京	東京支社 営業部 販売促進係	03-5574-9607
長野、新潟	信越支社 営業部 営業企画係	026-231-2303
富山、石川、福井	北陸支社 営業部 代理店・個人営業係	076-220-3140
静岡、愛知、三重 岐阜	東海支社 総務部 広報係	052-963-6533
滋賀、京都、大阪 兵庫、奈良、和歌山	近畿支社 営業部 販売促進係	06-6944-5642
鳥取、島根、岡山 広島、山口	中国支社 営業部 代理店・個人係	082-224-5080
香川、愛媛、徳島 高知	四国支社 営業部 営業企画係	089-936-5670
福岡、佐賀、長崎 大分、熊本、宮崎 鹿児島	九州支社 営業部 販売促進担当	096-328-5290
沖縄	沖縄支社 営業部 個人営業係	098-865-2330